

岐阜商工会議所

岐阜市管内景況調査報告書

2020 年度 第 2・四半期

(2020 年 7 月～9 月)

目 次

業種別特徴点と景気予報	1
業種別今期の景況及び来期予測	2
製 造 業	2
卸 売 業	4
小 売 業	6
建 設 業	8
サービス業	10
総 括	12
中小企業景況調査 転記表	15
特別企画「新型コロナウイルス関連 破たん状況」	25
調査の概要	29
用語の解説	29

岐阜商工会議所

委託機関 株式会社 東京商工リサーチ

業種別特徴点と景気予報

景気予報						
大きく上昇	上 昇	やや上昇	横這い	やや下降	下 降	大きく下降

製 造 業



業況は大きく低迷した。売上（加工）額、採算（経常利益）はともに前期並となった。製品在庫数量は不足感が大きく改善した。従業員は減少幅がかなり拡大した。資金繰りは厳しさがやや和らいだ。

卸 売 業



業況はかなり改善した。売上額、採算（経常利益）はともに減少幅がやや拡大した。商品在庫数量は不足感がやや強まった。従業員は減少幅がかなり縮小した。資金繰りは厳しさが大きく和らいだ。

小 売 業



業況は大きく改善した。売上額はかなり持ち直し、採算（経常利益）は減少幅がやや縮小した。商品在庫数量は不足感が極端に強まった。従業員は減少幅がかなり縮小した。資金繰りは厳しさが大きく和らいだ。

建 設 業



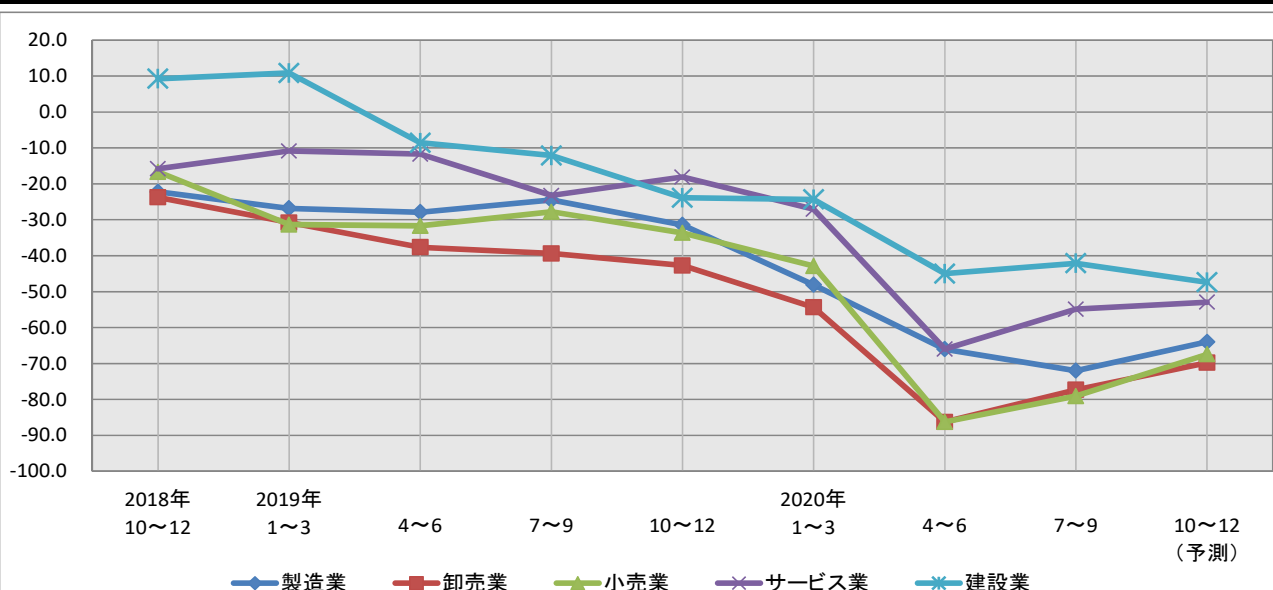
業況はやや改善した。完成工事（請負工事）額は減少がかなり弱まり、採算（経常利益）は減少幅がやや縮小した。従業員は増加幅がかなり拡大した。資金繰りは厳しさが大きく和らいだ。

サービスマ業



業況は大きく改善した。売上（収入）額は減少がかなり弱まり、採算（経常利益）は減少幅がやや縮小した。従業員は減少幅がやや拡大した。資金繰りは厳しさが大きく和らいだ。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



業種別今期の景況及び来期予測

製 造 業



業況・売上（加工）額・採算（経常利益）

業況（△66→△72）は大きく低迷した。売上（加工）額（△76→△76）、採算（経常利益）（△68→△68）はともに前期並となった。

製品在庫数量・従業員

製品在庫数量（△8→0）は不足感が大きく改善した。従業員（△6→△16）は減少幅がかなり拡大した。

資金繰り

資金繰り（△45→△42）は厳しさがやや和らいだ。

経営上の問題点

経営上の問題点として1位に挙げられたのは、「需要の停滞」が50.0%と最も高く、次いで「原材料価格の上昇」が10.0%、「生産設備の不足・老朽化」が8.0%となっている。なお、「その他」が10.0%となっている。

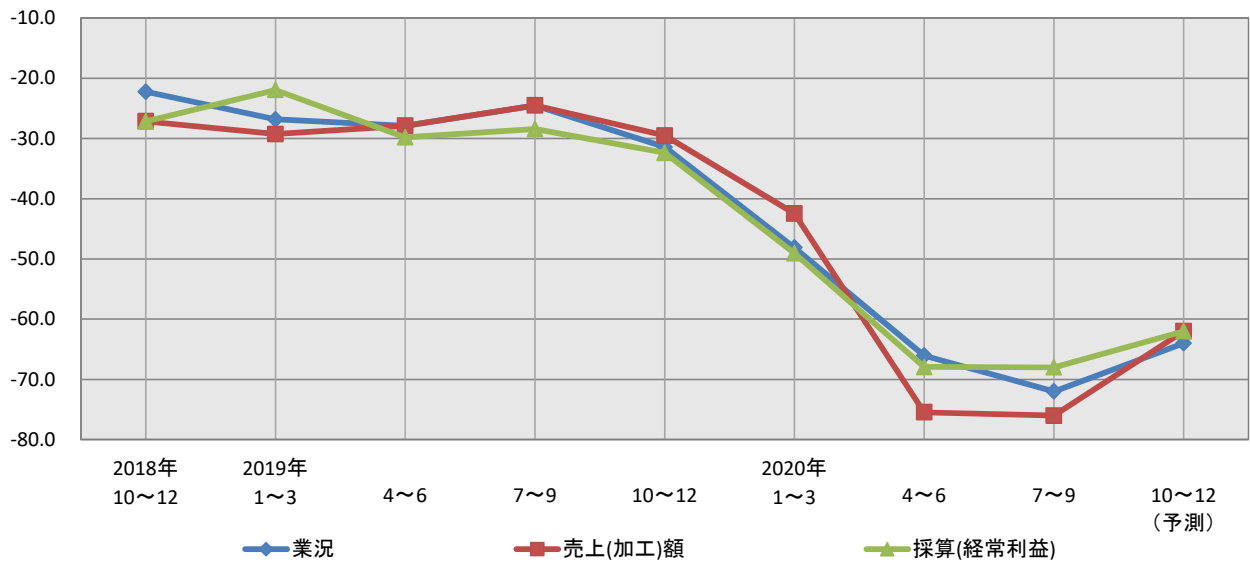
2位では「原材料価格の上昇」が22.5%と最も高く、次いで「製品（加工）単価の低下・上昇難」が15.0%、「製品ニーズの変化への対応」が12.5%となっている。

3位では「従業員の確保難」が16.1%と最も高く、次いで「製品ニーズの変化への対応」「人件費の増加」「製品（加工）単価の低下・上昇難」がいずれも12.9%、「生産設備の不足・老朽化」「熟練技術者の確保難」がともに9.7%となっている。

来期の見通し

業況（△72→△64）は大きく改善する見込み。売上（加工）額（△76→△62）、採算（経常利益）（△68→△62）はともに減少幅がかなり縮小すると予想されている。

製造業 業況と売上（加工）額・採算（経常利益）の実績と予想の推移



製造業 経営上の問題点（％）

	2019年10～12月期		2020年1～3月期		2020年4～6月期		2020年7～9月期	
第1位	需要の停滞	18.1 %	需要の停滞	33.0 %	需要の停滞	34.0 %	需要の停滞	50.0 %
	原材料価格の上昇	15.2 %	原材料価格の上昇	12.3 %	製品ニーズの変化への対応	9.4 %	原材料価格の上昇	10.0 %
	生産設備の不足・老朽化	10.5 %	人件費の増加	9.4 %	原材料価格の上昇	5.7 %	生産設備の不足・老朽化	8.0 %
第2位	原材料価格の上昇	15.4 %	原材料価格の上昇	15.9 %	需要の停滞	30.0 %	原材料価格の上昇	22.5 %
	人件費の増加	14.1 %	人件費の増加	14.6 %	原材料価格の上昇	20.0 %	製品(加工)単価の低下・上昇難	15.0 %
	需要の停滞	12.8 %	生産設備の不足・老朽化	12.2 %	従業員の確保難	12.5 %	製品ニーズの変化への対応	12.5 %
第3位	生産設備の不足・老朽化	15.3 %	需要の停滞	16.7 %	原材料価格の上昇	13.3 %	従業員の確保難	16.1 %
					製品(加工)単価の低下・上昇難	13.3 %		
					熟練技術者の確保難	13.3 %		
	原材料価格の上昇	13.6 %	原材料価格の上昇	13.9 %	製品ニーズの変化への対応	10.0 %	製品ニーズの変化への対応	12.9 %
	人件費の増加	13.6 %			原材料費・人件費以外の経費の増加	10.0 %	人件費の増加	12.9 %
	熟練技術者の確保難	13.6 %			事業資金の借入難	10.0 %	製品(加工)単価の低下・上昇難	12.9 %
	原材料費・人件費以外の経費の増加	8.5 %	人件費の増加	8.3 %	生産設備の不足・老朽化	6.7 %	生産設備の不足・老朽化	9.7 %
	従業員の確保難	8.5 %	原材料費・人件費以外の経費の増加	8.3 %			熟練技術者の確保難	9.7 %
			製品(加工)単価の低下・上昇難	8.3 %				
			従業員の確保難	8.3 %				

製造業 経営上の問題点 具体的内容コメント

1. 新型コロナウイルス。（5 件）
2. 売上減。
3. コロナによる仕事減。
4. 一部親会社の危機感の無さ（コロナを含む）。

卸 売 業



業況・売上額・採算（経常利益）

業況（△86→△77）はかなり改善した。売上額（△77→△81）、採算（経常利益）（△80→△83）はともに減少幅がやや拡大した。

商品在庫数量・従業員

商品在庫数量（△18→△21）は不足感がやや強まった。従業員（△16→△8）は減少幅がかなり縮小した。

資金繰り

資金繰り（△55→△42）は厳しさが大きく和らいだ。

経営上の問題点

経営上の問題点として1位に挙げられたのは、「需要の停滞」が49.1%と最も高く、次いで「仕入単価の上昇」が9.4%、「メーカーの進出による競争の激化」「販売単価の低下・上昇難」がともに5.7%となっている。なお、「その他」が17.0%となっている。

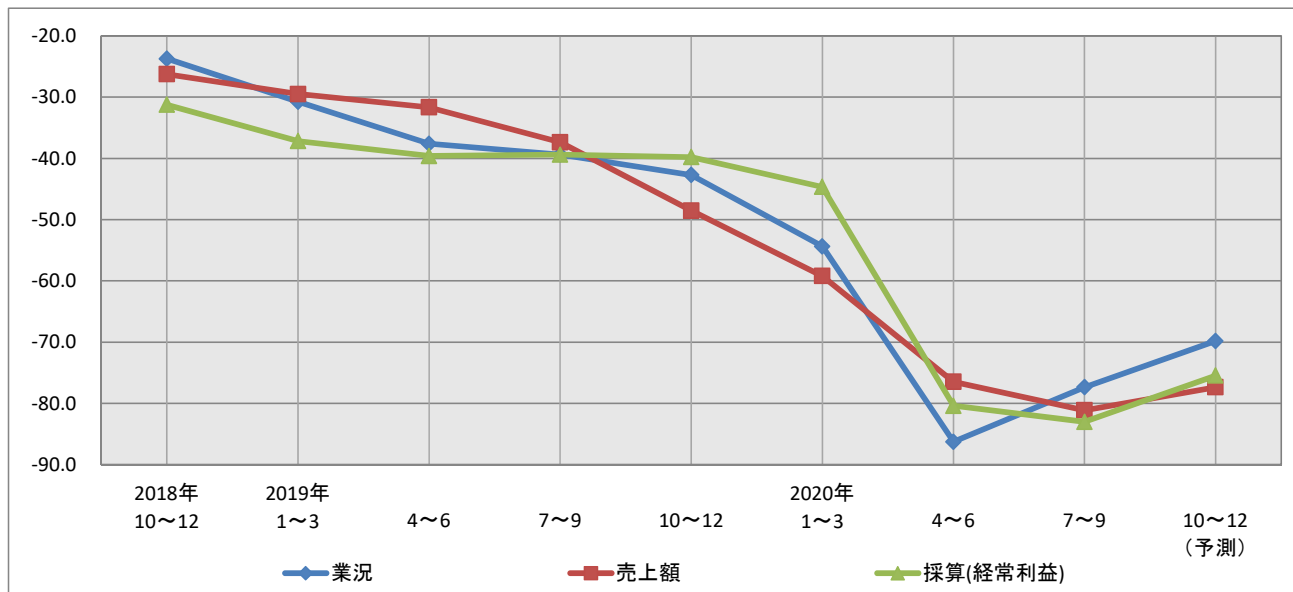
2位では「販売単価の低下・上昇難」が25.0%と最も高く、次いで「仕入単価の上昇」「需要の停滞」がともに16.7%、「人件費の増加」が10.4%となっている。

3位では「仕入単価の上昇」が25.0%と最も高く、次いで「販売単価の低下・上昇難」が15.0%、「店舗・倉庫の狭隘・老朽化」「人件費以外の経費の増加」がともに10.0%となっている。

来期の見通し

業況（△77→△70）は大きく改善する見込み。売上額（△81→△77）は減少がやや弱まり、採算（経常利益）（△83→△76）は減少幅がかなり縮小すると予想されている。

卸売業 業況と売上額・採算（経常利益）の実績と予想の推移



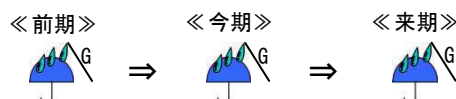
卸売業 経営上の問題点 (%)

	2019年10~12月期		2020年1~3月期		2020年4~6月期		2020年7~9月期	
第1位	需要の停滞	29.1 %	需要の停滞	33.0 %	需要の停滞	54.9 %	需要の停滞	49.1 %
	仕入単価の上昇	10.7 %	販売単価の低下・上昇難	7.8 %	販売単価の低下・上昇難	15.7 %	仕入単価の上昇	9.4 %
	従業員の確保難	9.7 %	仕入単価の上昇	7.8 %			販売単価の低下・上昇難	5.7 %
第2位			従業員の確保難	6.8 %	仕入単価の上昇	9.8 %	メーカーの進出による競争の激化	5.7 %
	需要の停滞	17.9 %	販売単価の低下・上昇難	18.6 %	需要の停滞	17.0 %	販売単価の低下・上昇難	25.0 %
	販売単価の低下・上昇難	16.7 %	人件費以外の経費の増加	16.3 %	販売単価の低下・上昇難	14.9 %	仕入単価の上昇	16.7 %
第3位	仕入単価の上昇	14.3 %	需要の停滞	14.0 %	仕入単価の上昇	14.9 %	需要の停滞	16.7 %
	仕入単価の上昇	17.1 %	仕入単価の上昇	16.9 %	人件費以外の経費の増加	10.6 %	人件費の増加	10.4 %
	人件費以外の経費の増加	10.5 %	需要の停滞	15.5 %	販売単価の低下・上昇難	13.5 %	仕入単価の上昇	25.0 %
					新規参入業者の増加	10.8 %	販売単価の低下・上昇難	15.0 %
					人件費以外の経費の増加	10.8 %		
					代金回収の悪化	10.8 %		
					従業員の確保難	10.8 %		
	店舗・倉庫の狭隘・老朽化	7.9 %	販売単価の低下・上昇難	14.1 %	店舗・倉庫の狭隘・老朽化	8.1 %	店舗・倉庫の狭隘・老朽化	10.0 %
	従業員の確保難	7.9 %					人件費以外の経費の増加	10.0 %
	需要の停滞	7.9 %						

卸売業 経営上の問題点 具体的内容コメント

1. 新型コロナウイルス。(4件)
2. コロナによる来客大幅減。
3. コロナによる小売店の休業。
4. コロナによりすべて悪化。

小 売 業



業況・売上額・採算（経常利益）

業況（ $\Delta 86 \rightarrow \Delta 79$ ）は大きく改善した。売上額（ $\Delta 90 \rightarrow \Delta 79$ ）はかなり持ち直し、採算（経常利益）（ $\Delta 82 \rightarrow \Delta 77$ ）は減少幅がやや縮小した。

商品在庫数量・従業員

商品在庫数量（ $\Delta 18 \rightarrow \Delta 42$ ）は不足感が極端に強まった。従業員（ $\Delta 18 \rightarrow \Delta 7$ ）は減少幅がかなり縮小した。

資金繰り

資金繰り（ $\Delta 71 \rightarrow \Delta 54$ ）は厳しさが大きく和らいだ。

経営上の問題点

経営上の問題点として 1 位に挙げられたのは、「需要の停滞」が 37.2%と最も高く、次いで「消費者ニーズの変化への対応」「店舗の狭隘・老朽化」「販売単価の低下・上昇難」がいずれも 7.0%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が 4.7%となっている。なお、「その他」が 27.9%となっている。

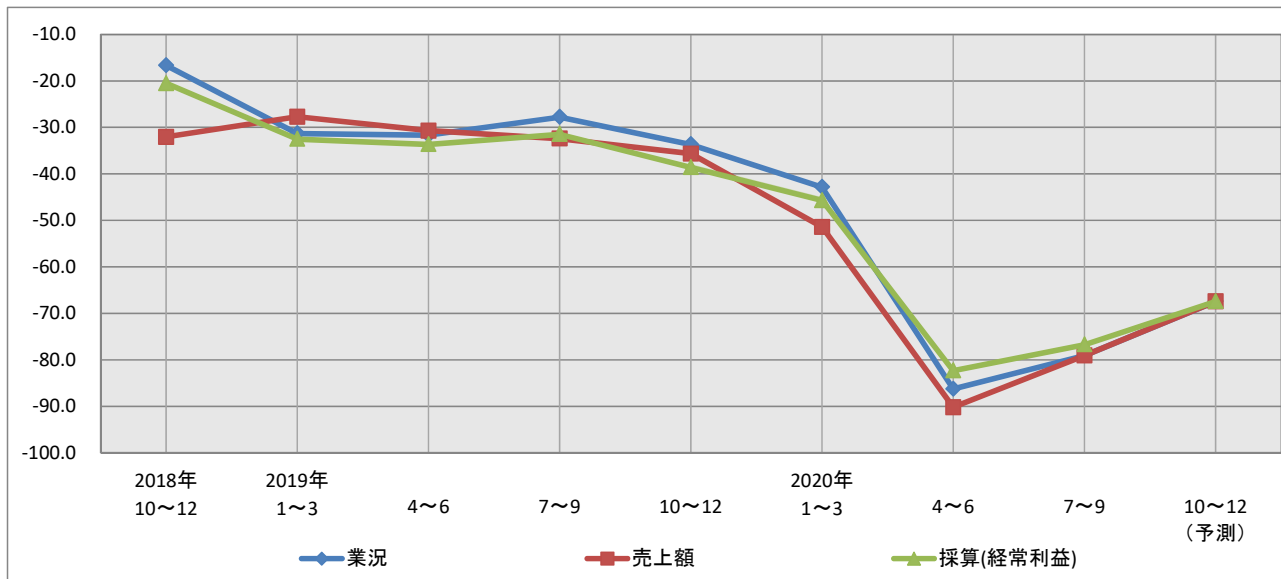
2 位では「販売単価の低下・上昇難」が 35.5%と最も高く、次いで「需要の停滞」が 12.9%、「消費者ニーズの変化への対応」「店舗の狭隘・老朽化」がともに 9.7%となっている。

3 位では「消費者ニーズの変化への対応」が 24.0%と最も高く、次いで「需要の停滞」が 16.0%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」「仕入単価の上昇」がともに 12.0%となっている。

来期の見通し

業況（ $\Delta 79 \rightarrow \Delta 67$ ）は大きく改善する見込み。売上額（ $\Delta 79 \rightarrow \Delta 67$ ）、採算（経常利益）（ $\Delta 77 \rightarrow \Delta 67$ ）はともに減少幅がかなり縮小すると予想されている。

小売業 業況と売上額・採算（経常利益）の実績と予想の推移



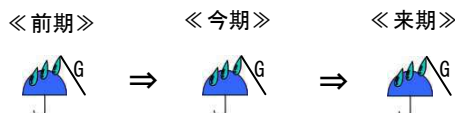
小売業 経営上の問題点（％）

	2019年10～12月期		2020年1～3月期		2020年4～6月期		2020年7～9月期	
第1位	消費者ニーズの変化への対応	20.8 %	需要の停滞	21.9 %	需要の停滞	39.2 %	需要の停滞	37.2 %
	需要の停滞	16.8 %	消費者ニーズの変化への対応	11.4 %	消費者ニーズの変化への対応	5.9 %	消費者ニーズの変化への対応	7.0 %
					店舗の狭隘・老朽化	5.9 %	店舗の狭隘・老朽化	7.0 %
					販売単価の低下・上昇難	5.9 %	販売単価の低下・上昇難	7.0 %
第2位	大型店・中型店の進出による競争の激化	12.9 %	大型店・中型店の進出による競争の激化	6.7 %	購買力の他地域への流出	3.9 %	大型店・中型店の進出による競争の激化	4.7 %
			同業者の進出	6.7 %	人件費以外の経費の増加	3.9 %		
			販売単価の低下・上昇難	6.7 %				
第3位	需要の停滞	15.2 %	需要の停滞	24.3 %	消費者ニーズの変化への対応	25.6 %	販売単価の低下・上昇難	35.5 %
	販売単価の低下・上昇難	13.9 %	販売単価の低下・上昇難	13.5 %	需要の停滞	23.1 %	需要の停滞	12.9 %
	大型店・中型店の進出による競争の激化	12.7 %	消費者ニーズの変化への対応	12.2 %	販売単価の低下・上昇難	20.5 %	消費者ニーズの変化への対応	9.7 %
							店舗の狭隘・老朽化	9.7 %
第3位	需要の停滞	25.8 %	消費者ニーズの変化への対応	13.8 %	消費者ニーズの変化への対応	17.9 %	消費者ニーズの変化への対応	24.0 %
	販売単価の低下・上昇難	14.5 %	需要の停滞	12.1 %	店舗の狭隘・老朽化	10.7 %	需要の停滞	16.0 %
	同業者の進出	12.9 %	購買力の他地域への流出	8.6 %	購買力の他地域への流出	7.1 %	大型店・中型店の進出による競争の激化	12.0 %
			仕入単価の上昇	8.6 %	販売単価の低下・上昇難	7.1 %	仕入単価の上昇	12.0 %

小売業 経営上の問題点 具体的内容コメント

1. 新型コロナウイルス。（7件）
2. コロナウイルスによる来客数減少。（2件）
3. ネット通販に流れる。
4. ネット販売に対して競争の激化。
5. コロナでの売上減少。
6. コロナによるイベント、販路の減少。
7. マスク販売の拡大と今後。

建設業



業況・完成工事（請負工事）額・採算（経常利益）

業況（△45→△42）はやや改善した。完成工事（請負工事）額（△60→△50）は減少がかなり弱まり、採算（経常利益）（△45→△40）は減少幅がやや縮小した。

従業員

従業員（5→18）は増加幅がかなり拡大した。

資金繰り

資金繰り（△45→△37）は厳しさが大きく和らいだ。

経営上の問題点

経営上の問題点として 1 位に挙げられたのは、「民間需要の停滞」が 23.7%と最も高く、次いで「大企業の進出による競争の激化」「材料価格の上昇」「請負単価の低下・上昇難」がいずれも 7.9%、「取引条件の悪化」「事業資金の借入難」「官公需要の停滞」がいずれも 5.3%となっている。なお、「その他」が 13.2%となっている。

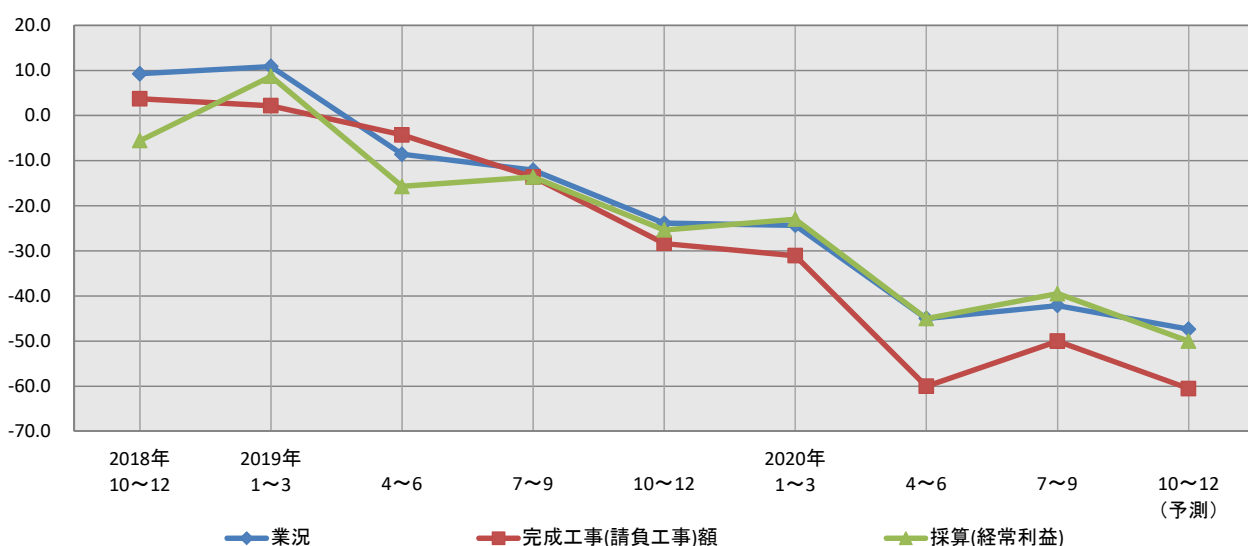
2 位では「人件費の増加」が 16.0%と最も高く、次いで「材料費・人件費以外の経費の増加」「下請業者の確保難」「民間需要の停滞」がいずれも 12.0%、「請負単価の低下・上昇難」「下請単価の上昇」「熟練技術者の確保難」「官公需要の停滞」がいずれも 8.0%となっている。

3 位では「人件費の増加」「請負単価の低下・上昇難」「熟練技術者の確保難」「民間需要の停滞」がいずれも 14.3%と最も高く、次いで「下請単価の上昇」「官公需要の停滞」がともに 9.5%、「材料価格の上昇」「材料費・人件費以外の経費の増加」「取引条件の悪化」「従業員の確保難」「下請業者の確保難」がいずれも 4.8%となっている。

来期の見通し

業況（△42→△47）は低調感がやや強まる見込み。完成工事（請負工事）額（△50→△61）、採算（経常利益）（△40→△50）はともに減少幅がかなり拡大すると予想されている。

建設業 業況と完成工事（請負工事）額・採算（経常利益）の実績と予想の推移



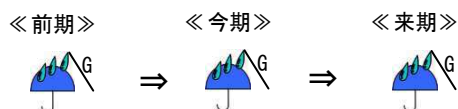
建設業 経営上の問題点 (%)

	2019年10～12月期		2020年1～3月期		2020年4～6月期		2020年7～9月期	
第1位	従業員の確保難	16.4 %	民間需要の停滞	17.6 %	民間需要の停滞	17.5 %	民間需要の停滞	23.7 %
	材料価格の上昇	11.9 %	従業員の確保難	14.9 %	従業員の確保難	10.0 %	大企業の進出による競争の激化	7.9 %
	民間需要の停滞	11.9 %					材料価格の上昇	7.9 %
							請負単価の低下・上昇難	7.9 %
第2位	人件費の増加	6.0 %	材料価格の上昇	6.8 %	大企業の進出による競争の激化	7.5 %	取引条件の悪化	5.3 %
					材料価格の上昇	7.5 %	事業資金の借入難	5.3 %
					熟練技術者の確保難	7.5 %	官公需要の停滞	5.3 %
							人件費の増加	16.0 %
第3位	下請業者の確保難	18.8 %	熟練技術者の確保難	17.1 %	請負単価の低下・上昇難	17.2 %	材料費・人件費以外の経費の増加	12.0 %
	熟練技術者の確保難	15.6 %	請負単価の低下・上昇難	14.6 %	民間需要の停滞	17.2 %	下請業者の確保難	12.0 %
			民間需要の停滞	14.6 %	熟練技術者の確保難	13.8 %	民間需要の停滞	12.0 %
	材料費・人件費以外の経費の増加	12.5 %	材料価格の上昇	9.8 %	従業員の確保難	10.3 %	請負単価の低下・上昇難	8.0 %
第3位							下請単価の上昇	8.0 %
							熟練技術者の確保難	8.0 %
							官公需要の停滞	8.0 %
							人件費の増加	14.3 %
第3位	熟練技術者の確保難	21.4 %	人件費の増加	16.7 %	民間需要の停滞	19.2 %	請負単価の低下・上昇難	14.3 %
							熟練技術者の確保難	14.3 %
							民間需要の停滞	14.3 %
	民間需要の停滞	17.9 %	材料価格の上昇	10.0 %	材料費・人件費以外の経費の増加	11.5 %	下請単価の上昇	9.5 %
第3位			材料費・人件費以外の経費の増加	10.0 %	取引条件の悪化	11.5 %	官公需要の停滞	9.5 %
			下請業者の確保難	10.0 %	下請業者の確保難	11.5 %		
			民間需要の停滞	10.0 %				
	人件費の増加	14.3 %	請負単価の低下・上昇難	6.7 %	材料の入手難	7.7 %	材料価格の上昇	4.8 %
第3位			下請単価の上昇	6.7 %	人件費の増加	7.7 %	材料費・人件費以外の経費の増加	4.8 %
			取引条件の悪化	6.7 %	事業資金の借入難	7.7 %	取引条件の悪化	4.8 %
			従業員の確保難	6.7 %	熟練技術者の確保難	7.7 %	従業員の確保難	4.8 %
			熟練技術者の確保難	6.7 %			下請業者の確保難	4.8 %

建設業 経営上の問題点 具体的内容コメント

1. 新型コロナウイルス。(2件)
2. コロナ対策と天候不順。
3. 入金できない現場の支払いをしない業者がいる。
4. コロナによる需要減が始まった。

サービス業



業況・売上（収入）額・採算（経常利益）

業況（△66→△55）は大きく改善した。売上（収入）額（△64→△57）は減少がかなり弱まり、採算（経常利益）（△54→△51）は減少幅がやや縮小した。

従業員

従業員（△18→△20）は減少幅がやや拡大した。

資金繰り

資金繰り（△46→△29）は厳しさが大きく和らいだ。

経営上の問題点

経営上の問題点として 1 位に挙げられたのは、「需要の停滞」が 15.7%と最も高く、次いで「利用者ニーズの変化への対応」「従業員の確保難」がともに 13.7%、「熟練従業員の確保難」が 7.8%となっている。なお、「その他」が 23.5%となっている。

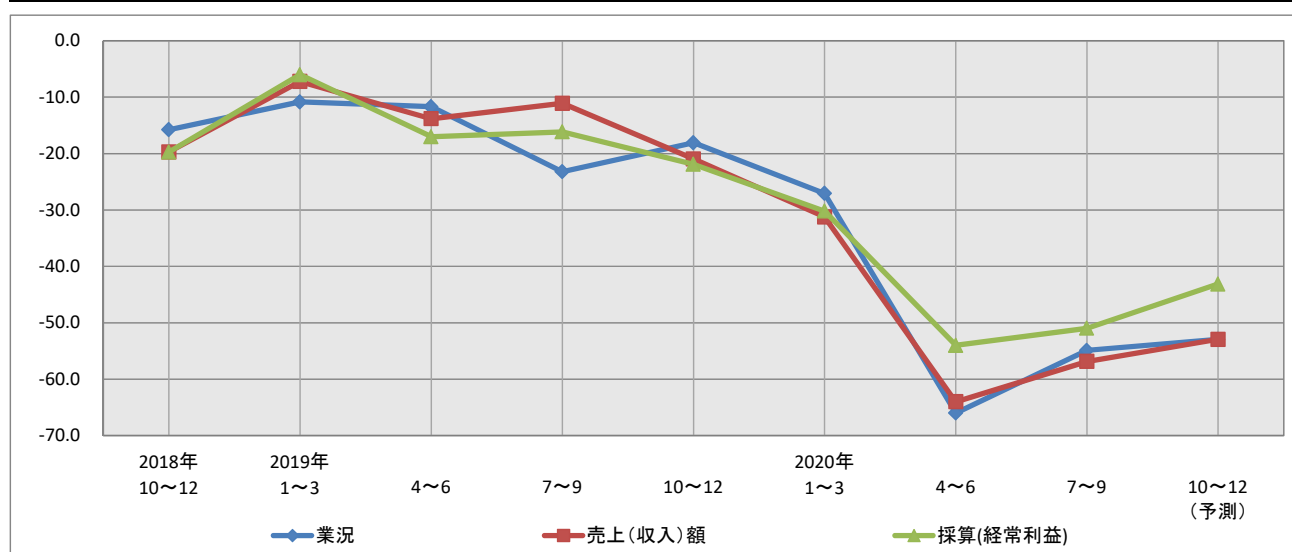
2 位では「需要の停滞」が 21.9%と最も高く、次いで「利用者ニーズの変化への対応」が 18.8%、「利用料金の低下・上昇難」が 15.6%となっている。

3 位では「利用者ニーズの変化への対応」「需要の停滞」がともに 16.7%と最も高く、次いで「材料等仕入単価の上昇」が 13.3%、「新規参入業者の増加」「人件費の増加」がともに 10.0%となっている。

来期の見通し

業況（△55→△53）はやや改善する見込み。売上（収入）額（△57→△53）は減少がやや弱まり、採算（経常利益）（△51→△43）は減少幅がかなり縮小すると予想されている。

サービス業 業況と売上（収入）額・採算（経常利益）の実績と予想の推移



サービス業 経営上の問題点 (%)

	2019年10~12月期		2020年1~3月期		2020年4~6月期		2020年7~9月期	
第1位	需要の停滞	21.0 %	需要の停滞	29.2 %	需要の停滞	24.0 %	需要の停滞	15.7 %
	利用者ニーズの変化への対応	12.4 %	従業員の確保難	12.5 %	利用者ニーズの変化への対応	8.0 %	利用者ニーズの変化への対応	13.7 %
	従業員の確保難	12.4 %					従業員の確保難	13.7 %
	熟練従業員の確保難	6.7 %	熟練従業員の確保難	6.3 %	従業員の確保難	6.0 %	熟練従業員の確保難	7.8 %
第2位	人件費の増加	12.5 %	利用者ニーズの変化への対応	18.3 %	需要の停滞	22.2 %	需要の停滞	21.9 %
	材料等仕入単価の上昇	12.5 %	熟練従業員の確保難	18.3 %				
	従業員の確保難	12.5 %						
	熟練従業員の確保難	10.9 %	人件費の増加	13.3 %	利用料金の低下・上昇難	14.8 %	利用者ニーズの変化への対応	18.8 %
	需要の停滞	10.9 %	従業員の確保難	13.3 %				
	利用料金の低下・上昇難	9.4 %	材料等仕入単価の上昇	10.0 %	従業員の確保難	11.1 %	利用料金の低下・上昇難	15.6 %
第3位			需要の停滞	10.0 %	熟練従業員の確保難	11.1 %		
	需要の停滞	22.8 %	店舗施設の狭隘・老朽化	16.7 %	人件費以外の経費の増加	22.7 %	利用者ニーズの変化への対応	16.7 %
							需要の停滞	16.7 %
	店舗施設の狭隘・老朽化	12.3 %	利用者ニーズの変化への対応	14.8 %	利用者ニーズの変化への対応	13.6 %	材料等仕入単価の上昇	13.3 %
					店舗施設の狭隘・老朽化	13.6 %		
					従業員の確保難	13.6 %		
	利用者ニーズの変化への対応	10.5 %	人件費以外の経費の増加	11.1 %	需要の停滞	13.6 %		
			需要の停滞	11.1 %	人件費の増加	9.1 %	新規参入業者の増加	10.0 %
							人件費の増加	10.0 %

サービス業 経営上の問題点 具体的内容コメント

1. 新型コロナウイルス。(3件)
2. コロナで仕事減少。(3件)
3. 新型コロナウイルス感染拡大による売上減。(2件)
4. コロナと猛暑による来客減少。
5. コロナウイルスの感染拡大。
6. コロナ、エアコン修理・消毒費。
7. 新型コロナウイルスの収束の見通しがつかない。
8. 新規顧客の確保困難。

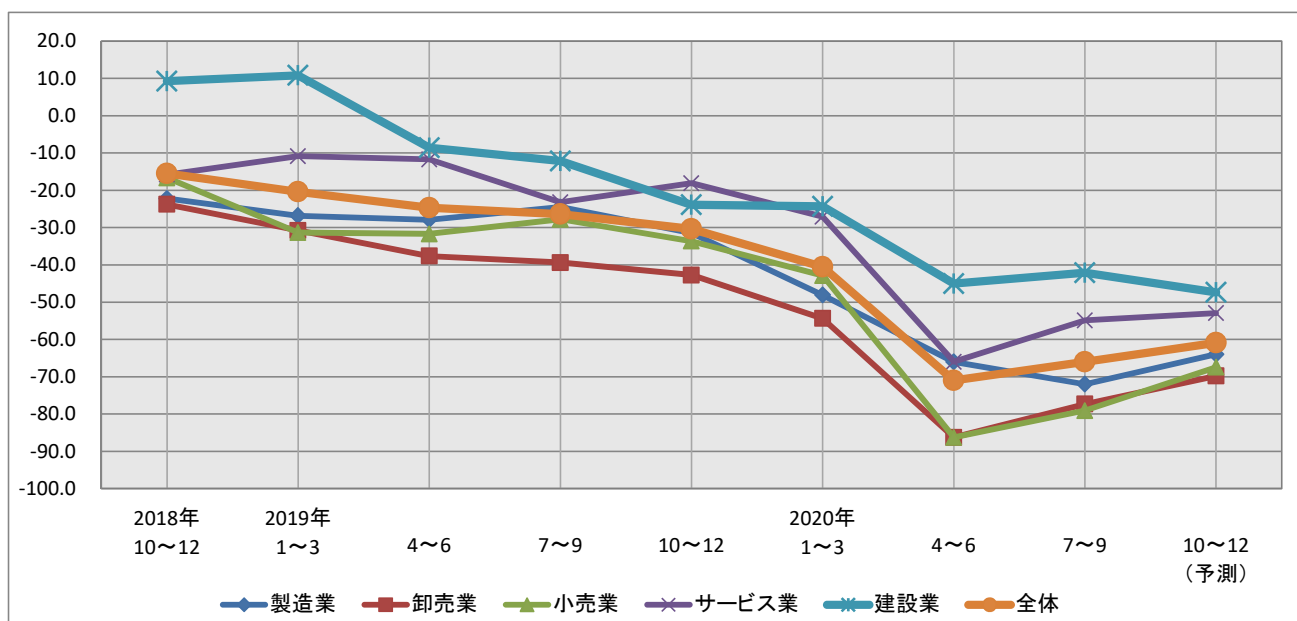
総括

〈業況〉

【前回調査】		
	2020年 4～6月期	2020年 7～9月期(予測)
好転	3.3	1.6
不変	21.2	22.4
悪化	74.3	71.4
D・I	-71.0	-69.8



【今回調査】		
	2020年 7～9月期	2020年 10～12月期(予測)
	2.1	2.1
	29.8	33.6
	68.1	63.0
D・I	-66.0	-60.9



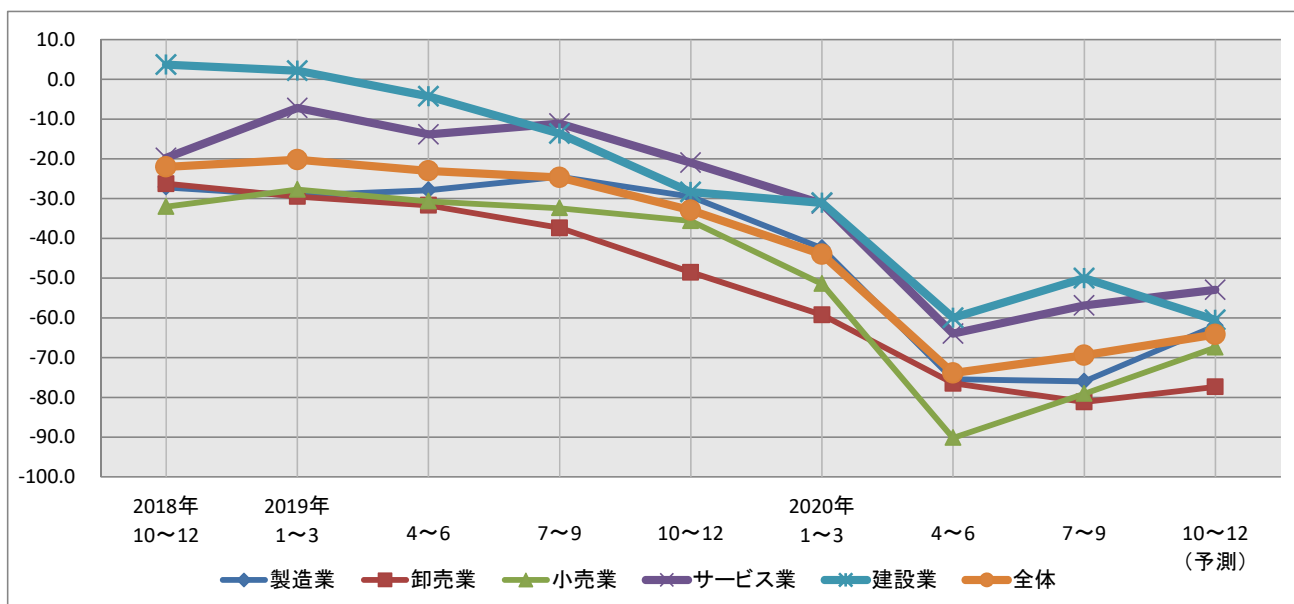
全体（全業種合算）の今期業況は△66 となり、前期△71 から 5 ポイント増とやや厳しさが和らいだ。前期における来期予測（＝今期）は△70 で、実績は予想値を 4 ポイント上回った。来期は△61 とやや改善すると予測されている。前期から今期に限った全体の業況変動は、製造業は大きく低迷したものの、建設業は多少持ち直し、卸売業、小売業、サービス業はいずれも大きく改善したため、全体としてはやや厳しさが和らぐ結果となった。来期予測は、建設業はやや低調感が強まるものの、サービス業はやや持ち直し、製造業、卸売業、小売業はいずれも大きく改善すると予測されることから、全体では 5 ポイント増の△61 とやや改善する見通しである。

〈売上/完成工事額〉

【前回調査】		
	2020年 4～6月期	2020年 7～9月期(予測)
増加	4.9	2.9
不変	15.9	20.0
減少	78.8	75.5
D・I	-73.9	-72.6



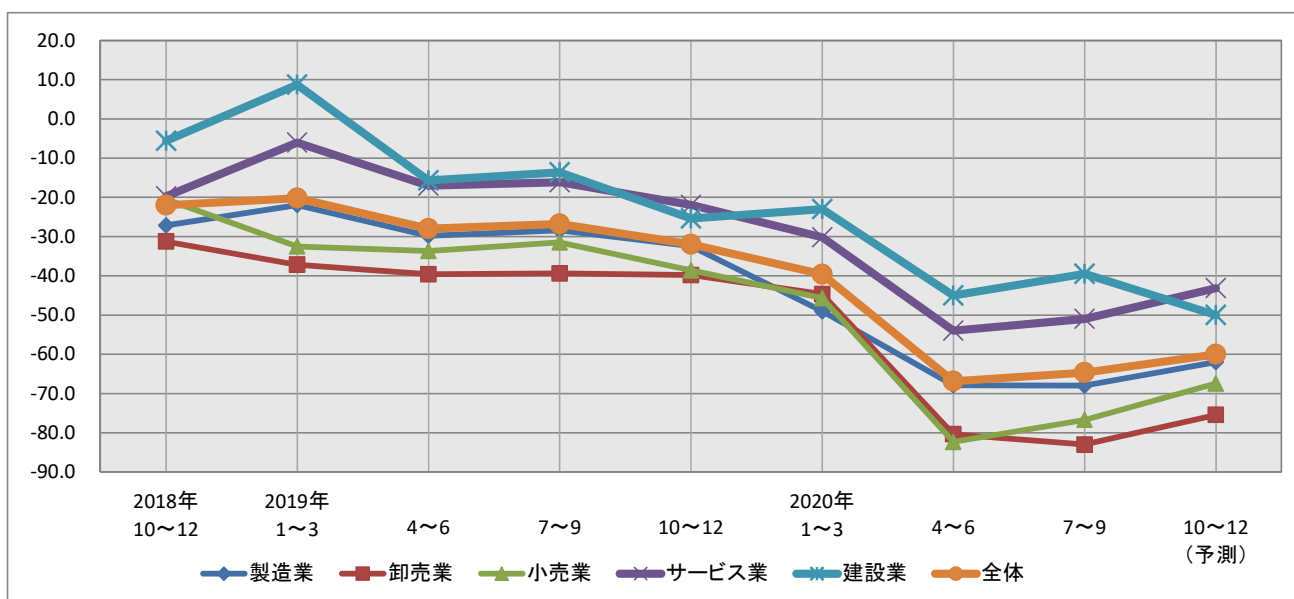
【今回調査】		
	2020年 7～9月期	2020年 10～12月期(予測)
	3.8	2.6
	23.0	30.6
	73.2	66.8
D・I	-69.4	-64.2



全体（全業種合算）の今期売上/完成工事額は△69 となり、前期△74 から 5 ポイント増とやや減少が弱まり、前期における来期予測（＝今期）△73 を 4 ポイント上回った。卸売業はやや減少を強め、製造業は前期並の減少が続く一方で、小売業、建設業、サービス業はいずれも減少幅がかなり縮小したため、全体としてもやや減少が弱まる形となった。来期予測については、建設業は大きく減少を強めるものの、卸売業、サービス業はやや持ち直し、製造業、小売業はかなり減少が弱まると予測されていることから、全体では 5 ポイント増の△64 とやや減少が弱まる見通しである。

〈〈採算（経常利益）〉〉

【前回調査】			【今回調査】		
	2020年 4～6月期	2020年 7～9月期(予測)		2020年 7～9月期	2020年 10～12月期(予測)
好転	4.1	3.3		3.4	3.0
不変	23.7	20.4		27.7	32.8
悪化	71.0	73.9		68.1	63.0
D・I	-66.9	-70.6		-64.7	-60.0



全体（全業種合算）の今期採算（経常利益）は△65 となり、前期△67 から 2 ポイント増とわずかに持ち直した。卸売業はやや減少を強め、製造業は前期並の減少幅が続いたものの、小売業、建設業、サービス業はいずれもやや減少幅が縮小したため、全体ではわずかに持ち直す結果となった。来期予測は、建設業は大きく減少が強まる一方、製造業、卸売業、小売業、サービス業はいずれも大きく減少幅が縮小すると予測されることから、全体では 5 ポイント増の△60 とやや持ち直す見通しである。

<<従業員数>>

【前回調査】			【今回調査】		
	2020年 4～6月期	2020年 7～9月期(予測)		2020年 7～9月期	2020年 10～12月期(予測)
増加	5.7	4.1		4.7	3.4
不変	71.0	73.9		76.6	80.9
減少	16.7	14.7		12.3	8.5
D・I	-11.0	-10.6		-7.6	-5.1

全体（全業種合算）の今期従業員数は前期比 3 ポイント増の△8 となり、不足感がやや改善した。今期は製造業でかなり減少幅が拡大し、サービス業でわずかに減少が強まったが、卸売業、小売業で大きく減少が弱まり、建設業で増加幅がかなり拡大したため、全体では不足感がやや改善したとみられる。来期予測は全体で△5 となり、不足感が多少改善すると予測されている。建設業は増加がやや弱まり、製造業は今期並の減少が続く一方、卸売業、小売業はわずかに減少が弱まり、サービス業は大きく減少幅が縮小すると予想されている。

<<資金繰り>>

【前回調査】			【今回調査】		
	2020年 4～6月期	2020年 7～9月期(予測)		2020年 7～9月期	2020年 10～12月期(予測)
好転	1.2	0.4		3.4	1.7
不変	43.7	41.6		51.5	49.8
悪化	53.9	56.3		43.8	47.7
D・I	-52.7	-55.9		-40.4	-46.0

全体（全業種合算）の今期資金繰りは前期比 13 ポイント増の△40 となり、窮屈感が大きく緩和した。今期は製造業でやや厳しさが和らぎ、卸売業、小売業、建設業、サービス業でいずれもかなり改善したため、全体でも窮屈感が大きく緩和した。来期予測は 6 ポイント減の△46 と窮屈感がかなり強まると見込まれ、製造業は今期並で推移し、卸売業はやや厳しさを強め、小売業、建設業、サービス業はかなり窮屈感が強まると予測されている。全体における資金繰り D・I は、新型コロナウイルスの影響を受け前期急激に厳しさを強めたが、今期すべての業種で改善となった。一方、来期予想については、小売業と建設業で「悪化」と回答した企業が半数以上を占め、特に厳しい見通しとなっている。

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		2018年 10～12月期		2019年 1～3月期		2019年 4～6月期		2019年 7～9月期		2019年 10～12月期		2020年 1～3月期		2020年 4～6月期		2020年 7～9月期		2020年 10～12月期 (予測)
項目																		
業況	好転	9.9	8.6	8.5	2.5	12.5	7.3	8.8	10.6	10.5	6.9	4.7	10.5	3.8	4.7	2.0	3.8	0.0
	不変	58.0	54.3	56.1	56.8	47.1	51.2	57.8	44.2	46.7	54.9	42.5	52.4	24.5	33.0	24.0	22.6	34.0
	悪化	32.1	34.6	35.4	37.0	40.4	37.8	33.3	41.3	41.9	34.3	52.8	34.3	69.8	58.5	74.0	69.8	64.0
	D・I	-22.2	-25.9	-26.8	-34.6	-27.9	-30.5	-24.5	-30.8	-31.4	-27.5	-48.1	-23.8	-66.0	-53.8	-72.0	-66.0	-64.0
売上（加工）額	増加	12.3	12.3	9.8	4.9	12.5	14.6	10.8	13.5	13.3	11.8	8.5	11.4	5.7	7.5	2.0	7.5	2.0
	不変	48.1	51.9	51.2	54.3	47.1	42.7	53.9	40.4	43.8	50.0	40.6	51.4	13.2	31.1	20.0	17.0	34.0
	減少	39.5	35.8	39.0	40.7	40.4	41.5	35.3	44.2	42.9	38.2	50.9	36.2	81.1	61.3	78.0	75.5	64.0
	D・I	-27.2	-23.5	-29.3	-35.8	-27.9	-26.8	-24.5	-30.8	-29.5	-26.5	-42.5	-24.8	-75.5	-53.8	-76.0	-67.9	-62.0
採算（経常利益）	好転	7.4	7.4	11.0	4.9	10.6	8.5	9.8	9.6	10.5	5.9	2.8	5.7	3.8	3.8	2.0	5.7	2.0
	不変	58.0	67.9	56.1	58.0	49.0	56.1	52.0	43.3	46.7	55.9	45.3	56.2	22.6	36.8	28.0	18.9	34.0
	悪化	34.6	24.7	32.9	37.0	40.4	34.1	38.2	45.2	42.9	38.2	51.9	37.1	71.7	59.4	70.0	73.6	64.0
	D・I	-27.2	-17.3	-22.0	-32.1	-29.8	-25.6	-28.4	-35.6	-32.4	-32.4	-49.1	-31.4	-67.9	-55.7	-68.0	-67.9	-62.0
製品在庫数量	増加	6.2	6.2	2.4	7.4	8.7	3.7	8.8	4.8	9.5	3.9	3.8	4.8	13.2	2.8	22.0	9.4	14.0
	不変	71.6	67.9	75.6	69.1	65.4	72.0	67.6	68.3	71.4	73.5	68.9	75.2	58.5	67.0	50.0	58.5	62.0
	減少	19.8	22.2	18.3	21.0	21.2	20.7	17.6	23.1	15.2	16.7	20.8	15.2	20.8	22.6	22.0	24.5	18.0
	D・I	-13.6	-16.0	-15.9	-13.6	-12.5	-17.1	-8.8	-18.3	-5.7	-12.7	-17.0	-10.5	-7.5	-19.8	0.0	-15.1	-4.0
従業員	増加	11.1	2.5	4.9	4.9	9.6	6.1	5.9	6.7	8.6	4.9	7.5	4.8	5.7	9.4	8.0	5.7	2.0
	不変	71.6	85.2	79.3	84.0	65.4	84.1	74.5	76.9	79.0	84.3	78.3	84.8	73.6	80.2	66.0	73.6	78.0
	減少	16.0	11.1	14.6	9.9	22.1	8.5	17.6	12.5	11.4	8.8	12.3	9.5	11.3	8.5	24.0	9.4	18.0
	D・I	-4.9	-8.6	-9.8	-4.9	-12.5	-2.4	-11.8	-5.8	-2.9	-3.9	-4.7	-4.8	-5.7	0.9	-16.0	-3.8	-16.0
資金繰り	好転	3.7	1.2	4.9	1.2	8.7	3.7	4.9	5.8	2.9	3.9	3.8	1.0	1.9	1.9	2.0	0.0	2.0
	不変	75.3	80.2	80.5	76.5	75.0	79.3	77.5	71.2	76.2	73.5	68.9	71.4	49.1	55.7	54.0	45.3	54.0
	悪化	21.0	18.5	12.2	22.2	15.4	15.9	17.6	21.2	21.0	22.5	26.4	27.6	47.2	42.5	44.0	50.9	44.0
	D・I	-17.3	-17.3	-7.3	-21.0	-6.7	-12.2	-12.7	-15.4	-18.1	-18.6	-22.6	-26.7	-45.3	-40.6	-42.0	-50.9	-42.0
有効回答事業所数		81		82		104		102		105		106		53		50		

<製造業>

中小企業景況調査 転記表 NO. 2

2020年7～9月期

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

調査期		2019年 7～9月期			2019年 10～12月期			2020年 1～3月期			2020年 4～6月期			2020年 7～9月期		
項目		1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
経営上の問題点（％）	大企業の進出による競争の激化	2.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	2.4	1.4	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	新規参入業者の増加	0.0	0.0	1.6	1.0	1.3	1.7	1.9	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2
	製品ニーズの変化への対応	11.8	6.9	6.3	7.6	7.7	6.8	4.7	6.1	6.9	9.4	0.0	10.0	6.0	12.5	12.9
	生産設備の不足・老朽化	5.9	8.3	10.9	10.5	7.7	15.3	2.8	12.2	4.2	3.8	5.0	6.7	8.0	7.5	9.7
	生産設備の過剰	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	1.4	1.9	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
	原材料価格の上昇	14.7	29.2	9.4	15.2	15.4	13.6	12.3	15.9	13.9	5.7	20.0	13.3	10.0	22.5	3.2
	原材料の不足	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	2.8	4.9	1.4	0.0	5.0	3.3	0.0	5.0	3.2
	人件費の増加	13.7	15.3	7.8	7.6	14.1	13.6	9.4	14.6	8.3	3.8	5.0	3.3	2.0	10.0	12.9
	原材料費・人件費以外の経費の増加	0.0	4.2	7.8	2.9	10.3	8.5	3.8	6.1	8.3	0.0	2.5	10.0	0.0	2.5	6.5
	製品(加工)単価の低下・上昇難	3.9	9.7	10.9	7.6	9.0	5.1	5.7	9.8	8.3	1.9	7.5	13.3	4.0	15.0	12.9
	金利負担の増加	0.0	1.4	1.6	1.0	1.3	1.7	0.9	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2
	取引条件の悪化	0.0	1.4	3.1	0.0	3.8	1.7	0.9	7.3	4.2	3.8	2.5	3.3	2.0	2.5	3.2
	事業資金の借入難	0.0	4.2	1.6	1.0	0.0	3.4	0.9	2.4	4.2	1.9	0.0	10.0	0.0	2.5	0.0
	従業員の確保難	11.8	5.6	17.2	7.6	7.7	8.5	4.7	4.9	8.3	1.9	12.5	0.0	2.0	5.0	16.1
	熟練技術者の確保難	3.9	5.6	7.8	4.8	6.4	13.6	3.8	3.7	6.9	3.8	5.0	13.3	2.0	2.5	9.7
	需要の停滞	17.6	5.6	10.9	18.1	12.8	5.1	33.0	9.8	16.7	34.0	30.0	3.3	50.0	7.5	0.0
	その他	4.9	0.0	3.1	1.9	2.6	0.0	2.8	0.0	0.0	20.8	2.5	6.7	10.0	5.0	3.2
	該当なし	7.8	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	5.7	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	未回答	1.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0
有効回答事業所数		102			105			106			53			50		

<卸売業>

中小企業景況調査 転記表 NO. 1

2020年7～9月期

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		2018年 10～12月期		2019年 1～3月期		2019年 4～6月期		2019年 7～9月期		2019年 10～12月期		2020年 1～3月期		2020年 4～6月期		2020年 7～9月期		2020年 10～12月期 (予測)
項目																		
業況	好転	13.8	11.5	9.0	5.0	5.9	5.1	3.0	8.9	6.8	4.0	4.9	3.9	0.0	6.8	1.9	0.0	1.9
	不変	48.8	55.2	51.3	47.5	50.5	50.0	54.5	44.6	43.7	46.5	35.0	53.4	13.7	31.1	18.9	3.9	24.5
	悪化	37.5	32.2	39.7	42.5	43.6	42.3	42.4	45.5	49.5	49.5	59.2	40.8	86.3	61.2	79.2	88.2	71.7
	D・I	-23.8	-20.7	-30.8	-37.5	-37.6	-37.2	-39.4	-36.6	-42.7	-45.5	-54.4	-36.9	-86.3	-54.4	-77.4	-88.2	-69.8
売上額	増加	18.8	16.1	14.1	8.8	10.9	12.8	9.1	11.9	9.7	7.1	4.9	5.8	5.9	7.8	3.8	0.0	1.9
	不変	36.3	46.0	42.3	48.8	46.5	44.9	44.4	45.5	32.0	41.4	30.1	44.7	11.8	28.2	11.3	9.8	18.9
	減少	45.0	37.9	43.6	42.5	42.6	42.3	46.5	42.6	58.3	51.5	64.1	48.5	82.4	63.1	84.9	86.3	79.2
	D・I	-26.3	-21.8	-29.5	-33.8	-31.7	-29.5	-37.4	-30.7	-48.5	-44.4	-59.2	-42.7	-76.5	-55.3	-81.1	-86.3	-77.4
採算 (経常利益)	好転	10.0	12.6	10.3	6.3	5.0	7.7	7.1	4.0	9.7	5.1	5.8	5.8	2.0	2.9	1.9	2.0	1.9
	不変	47.5	48.3	42.3	48.8	50.5	43.6	46.5	45.5	40.8	44.4	43.7	47.6	15.7	42.7	13.2	11.8	20.8
	悪化	41.3	37.9	47.4	43.8	44.6	48.7	46.5	49.5	49.5	49.5	50.5	45.6	82.4	53.4	84.9	84.3	77.4
	D・I	-31.3	-25.3	-37.2	-37.5	-39.6	-41.0	-39.4	-45.5	-39.8	-44.4	-44.7	-39.8	-80.4	-50.5	-83.0	-82.4	-75.5
商品在庫数量	増加	13.8	8.0	11.5	6.3	6.9	7.7	9.1	7.9	6.8	7.1	10.7	6.8	13.7	3.9	13.2	11.8	5.7
	不変	61.3	65.5	70.5	66.3	73.3	69.2	62.6	69.3	63.1	68.7	65.0	65.0	54.9	65.0	52.8	56.9	62.3
	減少	25.0	26.4	17.9	27.5	19.8	23.1	28.3	21.8	30.1	24.2	24.3	27.2	31.4	30.1	34.0	29.4	32.1
	D・I	-11.3	-18.4	-6.4	-21.3	-12.9	-15.4	-19.2	-13.9	-23.3	-17.2	-13.6	-20.4	-17.6	-26.2	-20.8	-17.6	-26.4
従業員	増加	10.0	5.7	12.8	6.3	7.9	11.5	5.1	7.9	4.9	6.1	4.9	3.9	2.0	7.8	0.0	3.9	1.9
	不変	78.8	81.6	76.9	82.5	82.2	75.6	83.8	82.2	85.4	84.8	82.5	84.5	76.5	82.5	90.6	72.5	86.8
	減少	10.0	11.5	7.7	10.0	7.9	7.7	10.1	5.9	6.8	8.1	10.7	7.8	17.6	8.7	7.5	17.6	7.5
	D・I	0.0	-5.7	5.1	-3.8	0.0	3.8	-5.1	2.0	-1.9	-2.0	-5.8	-3.9	-15.7	-1.0	-7.5	-13.7	-5.7
資金繰り	好転	5.0	3.4	5.1	5.0	3.0	3.8	7.1	3.0	4.9	6.1	0.0	3.9	0.0	1.9	1.9	0.0	1.9
	不変	73.8	79.3	69.2	76.3	81.2	73.1	71.7	75.2	68.0	71.7	71.8	64.1	43.1	65.0	54.7	39.2	50.9
	悪化	20.0	17.2	25.6	18.8	14.9	23.1	21.2	19.8	26.2	22.2	28.2	30.1	54.9	33.0	43.4	58.8	47.2
	D・I	-15.0	-13.8	-20.5	-13.8	-11.9	-19.2	-14.1	-16.8	-21.4	-16.2	-28.2	-26.2	-54.9	-31.1	-41.5	-58.8	-45.3
有効回答事業所数		80		78		101		99		103		103		51		53		

<卸売業>

中小企業景況調査 転記表 NO. 2

2020年7～9月期

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

調査期		2019年 7～9月期			2019年 10～12月期			2020年 1～3月期			2020年 4～6月期			2020年 7～9月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
経営上の問題点（％）	大企業の進出による競争の激化	6.1	2.4	4.5	5.8	2.4	3.9	2.9	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	2.5
	メーカーの進出による競争の激化	5.1	6.1	0.0	3.9	3.6	5.3	4.9	3.5	1.4	0.0	4.3	2.7	5.7	0.0	2.5
	小売業の進出による競争の激化	7.1	1.2	0.0	2.9	4.8	3.9	2.9	1.2	5.6	0.0	6.4	5.4	1.9	4.2	5.0
	新規参入業者の増加	2.0	0.0	3.0	1.0	6.0	5.3	1.0	1.2	1.4	0.0	0.0	10.8	0.0	4.2	2.5
	店舗・倉庫の狭隘・老朽化	1.0	8.5	12.1	2.9	3.6	7.9	2.9	1.2	1.4	2.0	4.3	8.1	3.8	2.1	10.0
	商品在庫の過剰	0.0	3.7	1.5	0.0	4.8	5.3	1.0	3.5	2.8	0.0	6.4	2.7	0.0	4.2	5.0
	人件費の増加	8.1	6.1	4.5	3.9	9.5	5.3	4.9	5.8	5.6	3.9	8.5	5.4	0.0	10.4	5.0
	人件費以外の経費の増加	3.0	7.3	13.6	3.9	10.7	10.5	1.9	16.3	8.5	0.0	10.6	10.8	0.0	8.3	10.0
	販売単価の低下・上昇難	9.1	17.1	18.2	7.8	16.7	6.6	7.8	18.6	14.1	15.7	14.9	13.5	5.7	25.0	15.0
	仕入単価の上昇	12.1	20.7	12.1	10.7	14.3	17.1	7.8	12.8	16.9	9.8	14.9	5.4	9.4	16.7	25.0
	金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	1.2	2.8	0.0	0.0	2.7	0.0	2.1	0.0
	代金回収の悪化	1.0	1.2	1.5	0.0	1.2	2.6	1.0	1.2	1.4	0.0	2.1	10.8	0.0	4.2	5.0
	事業資金の借入難	0.0	1.2	0.0	1.9	1.2	3.9	1.9	4.7	4.2	2.0	2.1	0.0	1.9	2.1	2.5
	従業員の確保難	7.1	12.2	9.1	9.7	3.6	7.9	6.8	4.7	11.3	0.0	2.1	10.8	3.8	0.0	7.5
	需要の停滞	28.3	12.2	15.2	29.1	17.9	7.9	33.0	14.0	15.5	54.9	17.0	5.4	49.1	16.7	2.5
	その他	4.0	0.0	4.5	5.8	0.0	6.6	14.6	7.0	7.0	11.8	6.4	5.4	17.0	0.0	0.0
	該当なし	5.1	0.0	0.0	7.8	0.0	0.0	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	未回答	1.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
有効回答事業所数		99			103			103			51			53		

<小売業>

中小企業景況調査 転記表 NO. 1

2020 年 7～9 月期

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		2018年 10～12月期		2019年 1～3月期		2019年 4～6月期		2019年 7～9月期		2019年 10～12月期		2020年 1～3月期		2020年 4～6月期		2020年 7～9月期		2020年 10～12月期 (予測)
項目																		
業況	好転	15.4	11.9	7.2	10.3	8.9	12.0	10.2	5.0	8.9	5.6	6.7	5.9	2.0	4.8	0.0	0.0	2.3
	不変	51.3	54.8	53.0	59.0	49.5	53.0	48.1	57.4	47.5	50.9	42.9	45.5	7.8	40.0	20.9	13.7	27.9
	悪化	32.1	31.0	38.6	29.5	40.6	32.5	38.0	34.7	42.6	40.7	49.5	45.5	88.2	53.3	79.1	78.4	69.8
	D・I	-16.7	-19.0	-31.3	-19.2	-31.7	-20.5	-27.8	-29.7	-33.7	-35.2	-42.9	-39.6	-86.3	-48.6	-79.1	-78.4	-67.4
売上額	増加	12.8	20.2	14.5	11.5	10.9	13.3	10.2	9.9	11.9	9.3	5.7	8.9	2.0	7.6	2.3	0.0	4.7
	不変	41.0	45.2	43.4	47.4	47.5	51.8	45.4	48.5	40.6	41.7	37.1	38.6	3.9	35.2	16.3	11.8	23.3
	減少	44.9	34.5	42.2	39.7	41.6	33.7	42.6	41.6	47.5	47.2	57.1	52.5	92.2	57.1	81.4	84.3	72.1
	D・I	-32.1	-14.3	-27.7	-28.2	-30.7	-20.5	-32.4	-31.7	-35.6	-38.0	-51.4	-43.6	-90.2	-49.5	-79.1	-84.3	-67.4
採算 (経常利益)	好転	12.8	14.3	8.4	9.0	7.9	10.8	8.3	4.0	5.9	4.6	2.9	5.9	0.0	2.9	2.3	2.0	0.0
	不変	52.6	56.0	50.6	55.1	50.5	55.4	50.9	53.5	48.5	50.0	48.6	46.5	13.7	42.9	18.6	7.8	32.6
	悪化	33.3	29.8	41.0	33.3	41.6	32.5	39.8	40.6	44.6	43.5	48.6	44.6	82.4	53.3	79.1	84.3	67.4
	D・I	-20.5	-15.5	-32.5	-24.4	-33.7	-21.7	-31.5	-36.6	-38.6	-38.9	-45.7	-38.6	-82.4	-50.5	-76.7	-82.4	-67.4
商品在庫数量	増加	10.3	11.9	10.8	9.0	7.9	9.6	7.4	4.0	5.0	8.3	8.6	7.9	17.6	6.7	2.3	9.8	2.3
	不変	64.1	60.7	63.9	69.2	66.3	62.7	67.6	72.3	71.3	68.5	69.5	70.3	45.1	69.5	53.5	45.1	51.2
	減少	24.4	26.2	25.3	20.5	21.8	25.3	24.1	19.8	23.8	22.2	21.9	21.8	35.3	23.8	44.2	41.2	46.5
	D・I	-14.1	-14.3	-14.5	-11.5	-13.9	-15.7	-16.7	-15.8	-18.8	-13.9	-13.3	-13.9	-17.6	-17.1	-41.9	-31.4	-44.2
従業員	増加	5.1	4.8	6.0	6.4	3.0	6.0	6.5	3.0	5.0	4.6	1.0	3.0	2.0	1.0	0.0	0.0	2.3
	不変	78.2	78.6	74.7	75.6	84.2	80.7	78.7	83.2	79.2	83.3	87.6	86.1	68.6	88.6	79.1	76.5	76.7
	減少	6.4	8.3	12.0	7.7	7.9	4.8	10.2	6.9	10.9	7.4	6.7	5.9	19.6	5.7	7.0	13.7	7.0
	D・I	-1.3	-3.6	-6.0	-1.3	-5.0	1.2	-3.7	-4.0	-5.9	-2.8	-5.7	-3.0	-17.6	-4.8	-7.0	-13.7	-4.7
資金繰り	好転	3.8	4.8	6.0	1.3	5.9	7.2	4.6	4.0	4.0	2.8	1.9	5.0	0.0	1.9	2.3	0.0	0.0
	不変	71.8	70.2	69.9	75.6	70.3	69.9	74.1	74.3	67.3	75.9	72.4	72.3	27.5	70.5	41.9	31.4	39.5
	悪化	21.8	25.0	24.1	20.5	22.8	20.5	20.4	21.8	28.7	20.4	24.8	22.8	70.6	26.7	55.8	66.7	60.5
	D・I	-17.9	-20.2	-18.1	-19.2	-16.8	-13.3	-15.7	-17.8	-24.8	-17.6	-22.9	-17.8	-70.6	-24.8	-53.5	-66.7	-60.5
有効回答事業所数		78		83		101		108		101		105		51		43		

<小売業>

中小企業景況調査 転記表 NO. 2

2020 年 7～9 月期

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

調査期		2019年 7～9月期			2019年 10～12月期			2020年 1～3月期			2020年 4～6月期			2020年 7～9月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
項目																
経営上の問題点（％）	大型店・中型店の進出による競争の激化	11.1	8.4	3.4	12.9	12.7	4.8	6.7	8.1	5.2	0.0	2.6	3.6	4.7	0.0	12.0
	同業者の進出	5.6	6.0	10.2	4.0	5.1	12.9	6.7	4.1	6.9	2.0	0.0	0.0	0.0	3.2	4.0
	購買力の他地域への流出	1.9	4.8	3.4	6.9	7.6	3.2	4.8	4.1	8.6	3.9	7.7	7.1	0.0	6.5	4.0
	消費者ニーズの変化への対応	20.4	13.3	13.6	20.8	11.4	3.2	11.4	12.2	13.8	5.9	25.6	17.9	7.0	9.7	24.0
	店舗の狭隘・老朽化	2.8	7.2	8.5	3.0	5.1	6.5	3.8	8.1	5.2	5.9	2.6	10.7	7.0	9.7	4.0
	駐車場の確保難	0.9	6.0	0.0	2.0	5.1	0.0	1.0	0.0	5.2	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0
	商品在庫の過剰	0.0	2.4	5.1	1.0	1.3	1.6	0.0	0.0	1.7	0.0	2.6	0.0	2.3	0.0	0.0
	人件費の増加	5.6	3.6	3.4	4.0	1.3	6.5	0.0	4.1	6.9	2.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0
	人件費以外の経費の増加	0.9	7.2	3.4	0.0	5.1	0.0	1.9	4.1	5.2	3.9	0.0	3.6	0.0	6.5	4.0
	販売単価の低下・上昇難	5.6	6.0	8.5	5.0	13.9	14.5	6.7	13.5	6.9	5.9	20.5	7.1	7.0	35.5	4.0
	仕入単価の上昇	6.5	8.4	15.3	5.0	8.9	11.3	5.7	10.8	8.6	0.0	2.6	17.9	2.3	6.5	12.0
	金利負担の増加	0.0	2.4	1.7	0.0	0.0	1.6	0.0	1.4	0.0	0.0	2.6	3.6	0.0	0.0	0.0
	代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	3.6	0.0	0.0	0.0
	事業資金の借入難	0.0	1.2	1.7	0.0	0.0	0.0	2.9	1.4	1.7	2.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	従業員の確保難	7.4	7.2	6.8	5.9	5.1	6.5	5.7	1.4	1.7	2.0	0.0	3.6	2.3	6.5	8.0
	需要の停滞	14.8	12.0	11.9	16.8	15.2	25.8	21.9	24.3	12.1	39.2	23.1	7.1	37.2	12.9	16.0
	その他	10.2	3.6	3.4	5.0	2.5	1.6	11.4	2.7	10.3	27.5	5.1	7.1	27.9	3.2	8.0
該当なし		5.6	0.0	0.0	7.9	0.0	0.0	8.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0
未回答		0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
有効回答事業所数		108			101			105			51			43		

<建設業>

中小企業景況調査 転記表 NO. 1

2020 年 7～9 月期

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		2018年 10～12月期		2019年 1～3月期		2019年 4～6月期		2019年 7～9月期		2019年 10～12月期		2020年 1～3月期		2020年 4～6月期		2020年 7～9月期		2020年 10～12月期 (予測)
項目																		
業況	好転	27.8	13.5	28.3	13.0	14.3	13.0	15.2	7.1	10.4	6.1	8.1	9.0	10.0	9.5	5.3	2.5	5.3
	不変	53.7	59.6	54.3	66.7	62.9	69.6	57.6	60.0	55.2	59.1	58.1	61.2	32.5	52.7	47.4	35.0	39.5
	悪化	18.5	25.0	17.4	20.4	22.9	17.4	27.3	31.4	34.3	33.3	32.4	28.4	55.0	35.1	47.4	60.0	52.6
	D・I	9.3	-11.5	10.9	-7.4	-8.6	-4.3	-12.1	-24.3	-23.9	-27.3	-24.3	-19.4	-45.0	-25.7	-42.1	-57.5	-47.4
(請負工事) 額	増加	25.9	17.3	28.3	22.2	24.3	15.2	19.7	15.7	14.9	10.6	10.8	9.0	5.0	12.2	7.9	2.5	2.6
	不変	51.9	57.7	45.7	55.6	47.1	58.7	47.0	50.0	41.8	50.0	47.3	53.7	30.0	47.3	34.2	35.0	34.2
	減少	22.2	25.0	26.1	20.4	28.6	26.1	33.3	32.9	43.3	37.9	41.9	35.8	65.0	39.2	57.9	62.5	63.2
	D・I	3.7	-7.7	2.2	1.9	-4.3	-10.9	-13.6	-17.1	-28.4	-27.3	-31.1	-26.9	-60.0	-27.0	-50.0	-60.0	-60.5
採算 (経常利益)	好転	14.8	9.6	28.3	13.0	17.1	13.0	15.2	10.0	13.4	10.6	8.1	11.9	10.0	12.2	7.9	5.0	5.3
	不変	64.8	63.5	52.2	59.3	50.0	63.0	56.1	52.9	47.8	54.5	60.8	55.2	35.0	47.3	44.7	27.5	36.8
	悪化	20.4	25.0	19.6	25.9	32.9	23.9	28.8	35.7	38.8	33.3	31.1	31.3	55.0	39.2	47.4	67.5	55.3
	D・I	-5.6	-15.4	8.7	-13.0	-15.7	-10.9	-13.6	-25.7	-25.4	-22.7	-23.0	-19.4	-45.0	-27.0	-39.5	-62.5	-50.0
従業員	増加	9.3	11.5	15.2	13.0	7.1	10.9	9.1	7.1	7.5	4.5	8.2	6.0	17.5	4.1	18.4	7.5	13.2
	不変	79.6	88.5	78.3	79.6	84.3	84.8	84.8	82.9	88.1	86.4	83.6	91.0	67.5	91.9	76.3	80.0	78.9
	減少	11.1	0.0	6.5	5.6	5.7	4.3	6.1	5.7	4.5	7.6	8.2	3.0	12.5	4.1	0.0	10.0	0.0
	D・I	-1.9	11.5	8.7	7.4	1.4	6.5	3.0	1.4	3.0	-3.0	0.0	3.0	5.0	0.0	18.4	-2.5	13.2
資金繰り	好転	13.0	5.8	13.0	11.1	2.9	4.3	15.2	5.7	7.5	6.1	5.4	4.5	2.5	6.8	5.3	0.0	2.6
	不変	72.2	71.2	73.9	72.2	84.3	76.1	74.2	75.7	80.6	74.2	79.7	86.6	50.0	79.7	47.4	45.0	42.1
	悪化	14.8	23.1	13.0	14.8	12.9	19.6	10.6	17.1	11.9	18.2	14.9	9.0	47.5	13.5	42.1	55.0	52.6
	D・I	-1.9	-17.3	0.0	-3.7	-10.0	-15.2	4.5	-11.4	-4.5	-12.1	-9.5	-4.5	-45.0	-6.8	-36.8	-55.0	-50.0
有効回答事業所数		54		46		70		66		67		74		40		38		

<建設業>

中小企業景況調査 転記表 NO. 2

2020年7～9月期

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

調査期		2019年 7～9月期			2019年 10～12月期			2020年 1～3月期			2020年 4～6月期			2020年 7～9月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
経営上の問題点（％）	大企業の進出による競争の激化	3.0	0.0	3.4	3.0	0.0	0.0	4.1	0.0	3.3	7.5	0.0	0.0	7.9	4.0	0.0
	新規参入業者の増加	1.5	0.0	3.4	1.5	3.1	0.0	1.4	4.9	0.0	2.5	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	材料価格の上昇	13.6	2.6	3.4	11.9	3.1	0.0	6.8	9.8	10.0	7.5	3.4	3.8	7.9	4.0	4.8
	材料の入手難	1.5	2.6	0.0	0.0	9.4	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	6.9	7.7	0.0	4.0	0.0
	人件費の増加	4.5	5.3	13.8	6.0	6.3	14.3	4.1	7.3	16.7	2.5	6.9	7.7	0.0	16.0	14.3
	材料費・人件費以外の経費の増加	0.0	2.6	3.4	1.5	12.5	7.1	0.0	4.9	10.0	0.0	0.0	11.5	0.0	12.0	4.8
	請負単価の低下・上昇難	0.0	10.5	3.4	1.5	6.3	10.7	4.1	14.6	6.7	2.5	17.2	0.0	7.9	8.0	14.3
	下請単価の上昇	1.5	10.5	3.4	1.5	3.1	7.1	0.0	4.9	6.7	0.0	0.0	3.8	0.0	8.0	9.5
	金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0
	取引条件の悪化	0.0	2.6	3.4	0.0	0.0	3.6	0.0	4.9	6.7	0.0	6.9	11.5	5.3	0.0	4.8
	事業資金の借入難	1.5	2.6	6.9	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	3.3	2.5	3.4	7.7	5.3	0.0	0.0
	従業員の確保難	18.2	10.5	10.3	16.4	6.3	3.6	14.9	4.9	6.7	10.0	10.3	3.8	2.6	4.0	4.8
	熟練技術者の確保難	7.6	15.8	13.8	3.0	15.6	21.4	2.7	17.1	6.7	7.5	13.8	7.7	2.6	8.0	14.3
	下請業者の確保難	3.0	18.4	20.7	1.5	18.8	10.7	4.1	7.3	10.0	2.5	6.9	11.5	2.6	12.0	4.8
	官公需要の停滞	3.0	2.6	0.0	3.0	3.1	3.6	2.7	0.0	0.0	5.0	3.4	0.0	5.3	8.0	9.5
	民間需要の停滞	12.1	10.5	3.4	11.9	6.3	17.9	17.6	14.6	10.0	17.5	17.2	19.2	23.7	12.0	14.3
	その他	4.5	2.6	6.9	3.0	3.1	0.0	5.4	4.9	3.3	15.0	0.0	0.0	13.2	0.0	0.0
	該当なし	21.2	0.0	0.0	34.3	0.0	0.0	24.3	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0
	未回答	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0
有効回答事業所数		66			67			74			40			38		

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		2018年 10～12月期		2019年 1～3月期		2019年 4～6月期		2019年 7～9月期		2019年 10～12月期		2020年 1～3月期		2020年 4～6月期		2020年 7～9月期		2020年 10～12月期 (予測)
項目																		
業況	好転	11.8	13.2	12.0	11.8	17.0	7.2	10.1	14.9	17.1	11.1	5.2	6.7	2.0	3.1	2.0	2.0	2.0
	不変	59.2	63.2	65.1	61.8	53.2	68.7	56.6	59.6	47.6	55.6	60.4	62.9	30.0	53.1	41.2	40.0	43.1
	悪化	27.6	20.6	22.9	23.7	28.7	20.5	33.3	24.5	35.2	31.3	32.3	28.6	68.0	41.7	56.9	58.0	54.9
	D・I	-15.8	-7.4	-10.8	-11.8	-11.7	-13.3	-23.2	-9.6	-18.1	-20.2	-27.1	-21.9	-66.0	-38.5	-54.9	-56.0	-52.9
売上（収入）額	増加	15.8	20.6	20.5	13.2	20.2	15.7	21.2	18.1	19.0	15.2	7.3	11.4	6.0	6.3	3.9	4.0	2.0
	不変	48.7	52.9	51.8	53.9	45.7	55.4	46.5	57.4	41.0	52.5	54.2	60.0	24.0	47.9	35.3	30.0	43.1
	減少	35.5	23.5	27.7	31.6	34.0	27.7	32.3	24.5	40.0	32.3	38.5	27.6	70.0	44.8	60.8	66.0	54.9
	D・I	-19.7	-2.9	-7.2	-18.4	-13.8	-12.0	-11.1	-6.4	-21.0	-17.2	-31.3	-16.2	-64.0	-38.5	-56.9	-62.0	-52.9
採算（経常利益）	好転	11.8	13.2	13.3	9.2	16.0	10.8	16.2	16.0	13.3	8.1	8.3	7.6	6.0	5.2	3.9	2.0	5.9
	不変	56.6	58.8	67.5	64.5	51.1	61.4	50.5	56.4	50.5	58.6	52.1	60.0	34.0	50.0	37.3	38.0	41.2
	悪化	31.6	25.0	19.3	26.3	33.0	26.5	32.3	26.6	35.2	32.3	38.5	31.4	60.0	43.8	54.9	58.0	49.0
	D・I	-19.7	-11.8	-6.0	-17.1	-17.0	-15.7	-16.2	-10.6	-21.9	-24.2	-30.2	-23.8	-54.0	-38.5	-51.0	-56.0	-43.1
従業員	増加	6.6	4.4	9.6	2.6	13.8	7.2	9.1	5.3	6.7	5.1	7.3	1.9	4.0	4.2	0.0	4.0	0.0
	不変	77.6	79.4	75.9	80.3	75.5	79.5	78.8	80.9	75.2	83.8	77.1	83.8	68.0	78.1	70.6	68.0	82.4
	減少	11.8	8.8	12.0	13.2	7.4	9.6	10.1	9.6	14.3	9.1	12.5	10.5	22.0	13.5	19.6	22.0	7.8
	D・I	-5.3	-4.4	-2.4	-10.5	6.4	-2.4	-1.0	-4.3	-7.6	-4.0	-5.2	-8.6	-18.0	-9.4	-19.6	-18.0	-7.8
資金繰り	好転	6.6	8.8	6.0	5.3	10.6	7.2	10.1	11.7	8.6	7.1	8.3	3.8	2.0	3.1	5.9	2.0	2.0
	不変	78.9	70.6	79.5	77.6	73.4	77.1	69.7	75.5	77.1	75.8	70.8	80.0	50.0	70.8	56.9	48.0	58.8
	悪化	14.5	14.7	13.3	15.8	16.0	13.3	20.2	12.8	12.4	17.2	19.8	14.3	48.0	25.0	35.3	50.0	37.3
	D・I	-7.9	-5.9	-7.2	-10.5	-5.3	-6.0	-10.1	-1.1	-3.8	-10.1	-11.5	-10.5	-46.0	-21.9	-29.4	-48.0	-35.3
有効回答事業所数		76		83		94		99		105		96		50		51		

<サービス業>

中小企業景況調査 転記表 NO. 2

2020 年 7～9 月期

地域名：岐阜市

中分類：業種合計

調査期 項目		2019年 7～9月期			2019年 10～12月期			2020年 1～3月期			2020年 4～6月期			2020年 7～9月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
経営上の 問題点 (%)	大企業の進出による競争の激化	1.0	1.6	6.1	1.9	3.1	7.0	3.1	1.7	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
	新規参入業者の増加	4.0	6.3	8.2	4.8	6.3	7.0	3.1	6.7	7.4	2.0	3.7	0.0	2.0	3.1	10.0
	利用者ニーズの変化への対応	16.2	14.3	10.2	12.4	7.8	10.5	5.2	18.3	14.8	8.0	7.4	13.6	13.7	18.8	16.7
	店舗施設の狭隘・老朽化	2.0	12.7	4.1	0.0	3.1	12.3	0.0	0.0	16.7	2.0	7.4	13.6	0.0	3.1	6.7
	人件費の増加	5.1	7.9	8.2	5.7	12.5	3.5	1.0	13.3	5.6	2.0	3.7	9.1	0.0	6.3	10.0
	人件費以外の経費の増加	8.1	6.3	4.1	3.8	6.3	8.8	4.2	3.3	11.1	2.0	7.4	22.7	3.9	0.0	6.7
	利用料金の低下・上昇難	1.0	3.2	8.2	1.9	9.4	5.3	4.2	5.0	3.7	0.0	14.8	0.0	0.0	15.6	0.0
	材料等仕入単価の上昇	5.1	14.3	16.3	5.7	12.5	5.3	4.2	10.0	3.7	4.0	7.4	4.5	2.0	6.3	13.3
	金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	6.7
	事業資金の借入難	2.0	1.6	2.0	1.0	1.6	3.5	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	3.3
	従業員の確保難	14.1	4.8	10.2	12.4	12.5	7.0	12.5	13.3	5.6	6.0	11.1	13.6	13.7	9.4	3.3
	熟練従業員の確保難	6.1	12.7	4.1	6.7	10.9	5.3	6.3	18.3	9.3	6.0	11.1	0.0	7.8	12.5	3.3
	需要の停滞	13.1	11.1	12.2	21.0	10.9	22.8	29.2	10.0	11.1	24.0	22.2	13.6	15.7	21.9	16.7
	その他	4.0	3.2	6.1	3.8	3.1	1.8	9.4	0.0	3.7	30.0	3.7	0.0	23.5	3.1	0.0
	該当なし	16.2	0.0	0.0	17.1	0.0	0.0	16.7	0.0	1.9	10.0	0.0	0.0	15.7	0.0	0.0
	未回答	2.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0
有効回答事業所数		99			105			96			50			51		

特別企画

「新型コロナウイルス」関連破たん状況

～ 高知県で初確認、全国 47 都道府県に広がる ～

おかげさまで 128 年



株式
会社

東京商工リサーチ

<http://www.tsr-net.co.jp>

「新型コロナウイルス」関連破たん状況

～高知県で初確認、全国 47 都道府県に広がる～

問合せ：岐阜支店

電話：058-265-0206

【9月1日 13時現在】

446 件

(倒産 390 件、弁護士一任・準備中 56 件)

- ※ 企業倒産は、負債 1,000 万円以上の法的整理、私的整理を対象に集計している。
- ※ 原則として、「新型コロナ」関連の経営破たんは、担当弁護士、当事者から要因の言質が取れたものなどを集計している。
- ※ 東京商工リサーチの取材で、経営破たんが判明した日を基準に集計、分析した。

9月1日は13時時点で「新型コロナ」関連の経営破たん（負債 1,000 万円以上）が 5 件（倒産 2 件、弁護士一任・準備中 3 件）発生、2月からの累計は、全国で 446 件（倒産 390 件、弁護士一任・準備中 56 件）に達した。

また同日、これまで全国で唯一発生していなかった高知県でも発生したことで、コロナ関連破たんは全都道府県に広がった。

月別推移では2月2件、3月22件から4、5月は80件台に急増。6月は単月最多の103件が発生したが、7月は80件、8月は67件と前月を下回って推移した。

このほか、集計対象外だが、負債 1,000 万円未満のコロナ関連の小規模倒産は累計 18 件。

緊急融資や金融機関・取引先のリスク対応などの各種支援が効果を見せ、コロナ関連破たんの大幅な増加という事態は避けられている。ただ、支援に依存しながら経営を維持している企業は多く、悪影響が長引けば長引くほど、体力の乏しい企業の脱落は避けられない。引き続き、コロナ関連破たんの動向は予断を許さない状況が続いている。

【都道府県別】 ～ 47 都道府県目となる高知県で発生 ～

コロナ関連破たんは2月21日に第1号（愛知県）が発生して以降、194日目で全都道府県に広がった。

このうち、東京都が114件（倒産104件、準備中10件）に達し、全体の4分の1（構成比25.5%）と突出。以下、大阪府42件（倒産35件、準備中7件）、北海道25件（倒産25件）、愛知県21件（倒産20件、準備中1件）と続き、10件以上の発生は11都道府県。

高知県では地場の土木工事業者が破たんした。新型コロナの影響で資材の仕入が滞ったことや、工事の中止・延期が生じたことで業績悪化に歯止めがかからず、事業継続を断念した。

【業種別】 ～ 飲食業が65件で最多、アパレル関連51件、宿泊業44件で続く ～

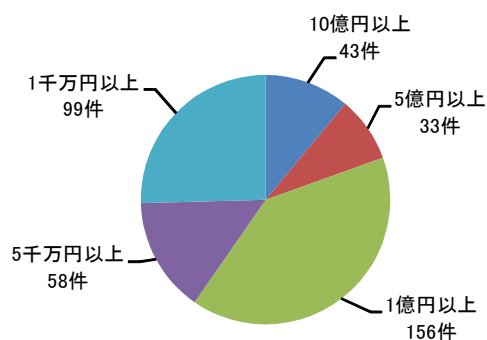
業種別では来店客の減少、休業要請などが影響した飲食業が65件で最多。次いで百貨店や小売店の休業が影響したアパレル関連（製造、販売）が51件、インバウンド需要消失や旅行・出張の自粛が影響した宿泊業が44件と、3業種が突出。このほか、飲食業者向けなどの売上減少が影響した飲食料品卸売業も24件発生している。

新型コロナウイルス関連破たん(2020年9月1日現在)

【倒産】

順位	商号	所在地	業種	負債額 (百万円)	形態
1	(株)ホワイト・ベアーファミリー	大阪府	旅行業	27,800	民事再生法申請
2	WBFホテル&リゾート(株)	大阪府	ホテル・リゾート運営受託	16,000	民事再生法申請
3	(株)レナウン	東京都	アパレル製品販売ほか	13,879	民事再生開始決定
4	(株)エターナルアミューズメント	東京都	ゲーム機器販売、アミューズメント施設運営	8,400	破産申請
5	WBFホールディングス(株)	大阪府	持株会社	7,597	民事再生法申請
6	キャスキッドソングジャパン(株)	東京都	靴・雑貨製品販売	6,500	破産申請
7	旭東ホールディングス(株)	大阪府	持株会社	6,400	民事再生法申請
8	旭東電気(株)	大阪府	各種漏電遮断器・安全ブレーカ製造	6,298	民事再生法申請
9	(有)有楽商事	群馬県	パチンコホール経営	5,544	破産申請
10	(株)ロイヤルオークリゾート	滋賀県	ホテル経営	5,000	破産申請

負債額別件数(倒産)

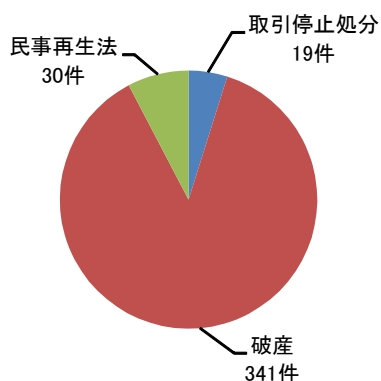


【負債額】

「新型コロナ」関連破たんのうち、倒産した390件のなかで負債が判明した389件の負債額別では、最多が1億円以上5億円未満で156件(構成比40.1%)。次に、1千万円以上5千万円未満99件(同25.4%)、5千万円以上1億円未満58件(同14.9%)、10億円以上43件(同11.0%)、5億円以上10億円未満33件(同8.4%)の順。

負債1億円未満が157件(同40.3%)を占める。一方、100億円以上の大型倒産も3件発生し、小・零細企業から大企業まで経営破たんが広がっている。

形態別件数(倒産)



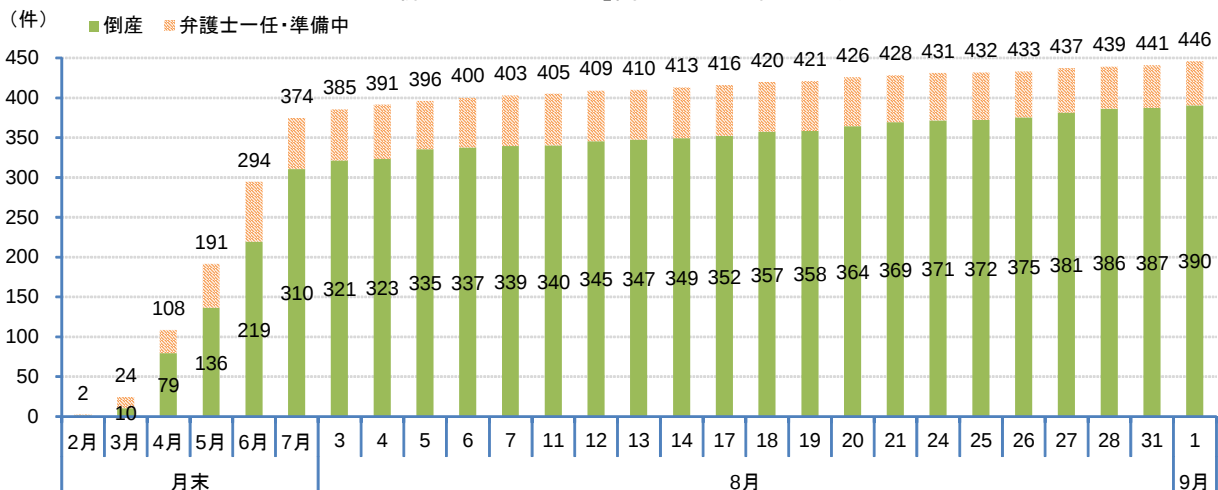
【形態別】

「新型コロナ」関連破たんのうち、倒産した390件の形態別では、破産が341件(構成比87.4%)で最多。次いで、民事再生法が30件(同7.6%)、取引停止処分19件(同4.8%)だった。

「新型コロナ」関連倒産の8割以上を消滅型の破産が占め、再建型の民事再生法は1割未満にとどまる。

業績不振が続いていたところに新型コロナのダメージがとどめを刺すかたちで脱落するケースが大半。先行きのめどが立たず、再建型の選択が難しいことが浮き彫りとなっている。

「新型コロナウイルス」関連破たん(累計 判明日ベース)

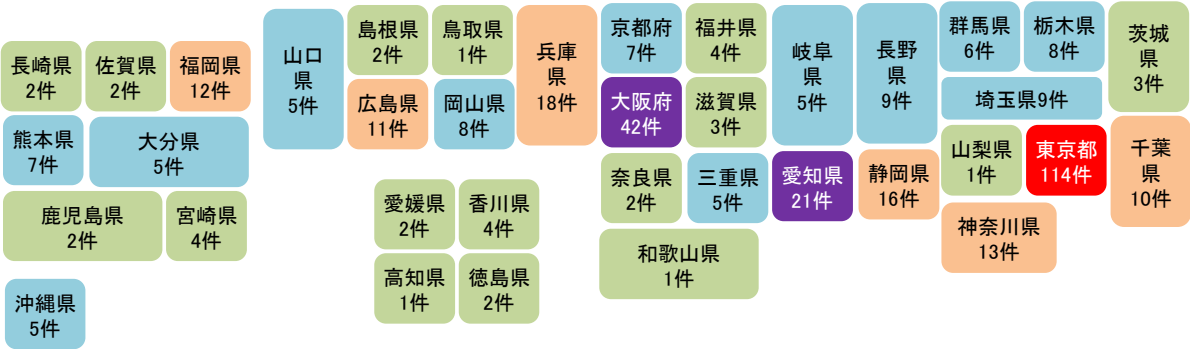


地区別 (単位: 件)

地区	件数			
	倒産	準備中	合計	(構成比)
北海道	25	0	25	(5.60%)
東北	27	4	31	(6.95%)
関東	154	17	171	(38.34%)
中部	50	6	56	(12.55%)
北陸	13	2	15	(3.36%)
近畿	56	17	73	(16.36%)
中国	25	2	27	(6.05%)
四国	8	1	9	(2.01%)
九州	32	7	39	(8.74%)
合計	390	56	446	(100%)

都道府県別破たん状況
9月1日13時現在

全国合計
446件



業種別経営破たん状況 (単位: 件)

業種別	経営破たん	
	件数	(構成比)
農・林・漁・鉱業	2	(0.44%)
建設業	27	(6.05%)
飲食料品製造業	23	(5.15%)
繊維工業	9	(2.01%)
木材・木製品製造業	2	(0.44%)
家具・装備品製造業	0	(0.00%)
パルプ・紙・紙加工品製造業	0	(0.00%)
印刷・同関連業	5	(1.12%)
化学工業、石油製品製造業	0	(0.00%)
プラスチック製品製造業	2	(0.44%)
ゴム製品製造業	3	(0.67%)
なめし革・同製品・毛皮製造業	2	(0.44%)
窯業・土石製品製造業	0	(0.00%)
鉄鋼業	1	(0.22%)
非鉄金属製造業	1	(0.22%)
金属製品製造業	3	(0.67%)
汎・生産・業務用機械器具製造業	4	(0.89%)
電気機械器具製造業	2	(0.44%)
輸送用機械器具製造業	0	(0.00%)
その他の製造業	3	(0.67%)
製造業合計	60	(13.45%)
各種商品卸売業	0	(0.00%)
繊維・衣服等卸売業	17	(3.81%)
飲食料品卸売業	24	(5.38%)
建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	8	(1.79%)
機械器具卸売業	7	(1.56%)

(単位: 件)

業種別	経営破たん	
	件数	(構成比)
その他の卸売業	20	(4.48%)
卸売業合計	76	(17.04%)
各種商品小売業	0	(0.00%)
織物・衣服・身の回り品小売業	25	(5.60%)
飲食料品小売業	5	(1.12%)
機械器具小売業	2	(0.44%)
その他の小売業	17	(3.81%)
小売業合計	49	(10.98%)
金融、保険業	0	(0.00%)
不動産業	7	(1.56%)
運輸業	13	(2.91%)
通信・放送業	0	(0.00%)
情報サービス・制作業	11	(2.46%)
情報通信業合計	11	(2.46%)
電気・ガス・熱供給・水道業	0	(0.00%)
物品賃貸業	4	(0.89%)
学術研究、専門・技術サービス業	12	(2.69%)
宿泊業	44	(9.86%)
飲食業	65	(14.57%)
生活関連サービス業、娯楽業	36	(8.07%)
教育、学習支援業	6	(1.34%)
医療、福祉事業	6	(1.34%)
他のサービス業	28	(6.27%)
サービス業他合計	201	(45.06%)
合計	446	(100%)

調査の概要

1. 調査時期 2020 年 8 月下旬（四半期毎実施）

2. 調査方法 郵送アンケート調査（194 事業所）

面接聴取調査（106 事業所）

3. 調査の対象と回収状況

岐阜市（柳津町を除く）に本社を置く法人企業・個人事業者

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製 造 業	60	50
卸 売 業	60	53
小 売 業	60	43
建 設 業	60	38
サービス業	60	51
合 計	300	235

用語の解説

ディフュージョン インデックス D. I（Diffusion Indexの略）

D. I（ディーアイ）は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものである。

東京都産業労働局「中小企業の景況調査」より

岐阜商工会議所 岐阜市管内景況調査報告書

2020 年 9 月

発行：岐阜商工会議所

電 話 058-264-2133

F A X 058-265-6001

E-mail shien@gcci.or.jp